

進路相談員だよ

第7号(生徒向け)
令和7年10月9日発行
北海道教育庁根室教育局

皆さんはいずれ学校(高校・専門学校・大学)を卒業し職に就いて仕事を始め、一人前の社会人となっていくことでしょう。

今回は、「社会人とは」「仕事とは」「何のために働くのか」についてです。

- ・あなたは、学校(高校・専門学校・大学等)を卒業したら社会人です。
- ・「社会人」とは、「社会に参画し、その中で自身の役割を担い生きる人」のことです。



「社会人」に求められることは…大きく2つです。



◎社会人は、働くことや仕事を通じて社会に参画します。

① 自立する

I 経済的自立

- ・自分の生活費を自分で確保し、収入に見合った生計を立てる。

II 自己管理

- ・健康管理・時間管理

III 自己責任

- ・言動や選択・判断について責任を持つ

② 双方向で社会に参画する

◎社会人は、働くことや仕事を通じて社会に参画する

- I 税金や社会保険料(年金、健康保険、雇用保険)は、国や自治体を通じて社会全体に役立てられる

- II 具体的に携わる仕事は、企業活動を通じて社会全体や人の暮らしに役立つ

それでは、仕事とは？何のために働くのか？…大きく3つです。

① 社会人に求められている「自立した人生」を歩んでいくため

- ・「自立した人生」とは、親などに頼らず自分で稼いで一人立ちすること

② 自分自身が成長するため

- ・仕事を通じ、色々な体験・経験を積み、それらが自分の成長につながる

③ 人脈を増やし、自分の人生を豊かにする

- ・上司や先輩、同僚、後輩等の異なる世代や性別の人、更には仕事上の取引先や関係先の人と関わることで、自分の知らなかった世界を知るばかりか、これら付き合いから生まれる刺激が人生を豊かにする



※「人はなぜ働かなければならないのか」の結論！

⇒自立して、より良い人生をおくるため。…だが、明確な答えはない。

それは、自分が「見つける」ものです。

働くことは個々の価値観によって変わります。あなたの価値観で決めましょう！



① 誰(何)のために働くのか…「自分」「親・家族」「恋人」「社会」「日本」「世界」「平和」等

② 何を求めて働くか…「お金」「名誉」「安定した生活」「名声」「成長」「人脈」「自立」等

…答えは1つではない！ 自分の「なりたい」仕事を見つけよう！！